

## IBM Log Analysis

以下に記載される場合を除き、IBM Cloud の「サービス記述書」の条件が適用されます。

### 1. クラウド・サービス

#### 1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

##### 1.1.1 IBM Log Analysis

IBM Log Analysis は、お客様のアプリケーションから生成されるログ・データと「IBM クラウド」サービスからの使用量を収集して保管し、お客様が検索できるようにするサービスです。ログ・データは、お客様がサブスクライブしているサービスから、お客様のアプリケーションから、および本書の「イネープリング・ソフトウェア」の項に定義されるサービスのサポート対象コレクション・エージェントにより、自動的に送信される場合があります。このサービスには、お客様が「クラウド・サービス」内でログを保持するというオプションが含まれます。このサービスには、お客様が IBM 管理対象データベースでホストされるログを検索するというオプションが含まれます。お客様は、ログ保存の長さと同ログ検索の量/期間を個別に決めることができます。

### 2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

このサービスに適用される「データ・シート」および本条の条件には、このサービスの使用についての詳細および条件が規定されています。これには、お客様の責任が含まれます。以下の「データ・シート」が本サービスに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=05094D70003211E7982D0C38141F4056>

### 3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

#### 3.1 サービス・レベル・アグリーメント

基本の「IBM クラウド・サービス記述書」に定められているサービス・レベル・アグリーメントが、このサービスに適用されます。

#### 3.2 テクニカル・サポート

基本の「IBM クラウド・サービス記述書」に定められているサポート用語が、このサービスに適用されます。

### 4. 料金

#### 4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「インバウンドで伝送されたギガバイト」 - 「伝送されたギガバイト」は、「クラウド・サービス」に伝送されたデータのギガバイト数の全部または一部 (1 ギガバイト単位で繰り上げ) です。
- 「ギガバイト - 月」 (「GB - 月」) とは、「クラウド・サービス」によって 1 か月で分析、使用、保管、または構成されるギガバイト (2 の 30 乗バイト) 数です。
- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成への各アクセスを意味します。

## 5. 追加条件

### 5.1 イネーブリング・ソフトウェア

「クラウド・サービス」には以下の「イネーブリング・ソフトウェア」が含まれます。

- Multi-Tenant Logstash Forwarder
- Multi-Tenant Logstash Output Plugin